

標高500メートルの山のてっぺん。
世羅高原の畑から、
農薬、化学肥料を使わずに育てた採れたての野菜をお届けします。

虫、むし、ムシ

収穫してきたロケットを、台所の洗い桶の中で洗ってみる。
洗い桶の中の水に、じーっと目を凝らす。
虫は???

「あっ、アブラムシが数匹いる…」

でも、びっくりするほどたくさんではないみたい。

暖かくなってくると、虫たちが動き始めます。畑の見回り、虫探しで、虫たちと向き合います。本当にダンゴムシはコーヒーで死ぬのかどうかの実験もしてみましたよー。



〈貴重な一枚?!〉

2月9日、この冬3回目の雪景色。夜の間に降って、うっすらと積もった雪は、お昼にはすっかり溶けてしまいました。18日にも積もりましたが、とうとう冬用タイヤの出番はありませんでした。



〈い〜っぱいいました!〉

ピンセットで、小さなコマツナの苗の中からつまみ出したヤサイゾウムシの幼虫。途中までは数を数えていたのですが、60か70くらいでわからなくなってしまいました。

小さいのは mmくらい。
大きいのは cmくらい。

はたけモノガタリ

いったいこの小さいコマツナの苗を食べているのは誰なのか？
ダンゴムシ？ ナメクジ？ ヨトウムシ？ ハウスの中に定植したコマツナの苗が、虫に食われてなくなっていきます。

地面に膝をつき、顔を近づけ、コマツナの中心の丸まった葉っぱの中をのぞいてみると…、いました！ そこに隠れていたのは、2mmくらいの小さなイモムシ。ヤサイゾウムシの幼虫でした。

400本くらいのコマツナの苗の中から、ピンセットでつまんで取り出して、3日後にもう一度のぞいてみると、またいました！
そしてまた、3日後にピンセットでつまんで…。この時には、やっと7匹になりました。



〈小さな春を、お楽しみに…〉

花芽を食べようと思って植えた白菜です。白菜一株から、丸ごとひとつ。この季節、このタイミングで！白菜花芽、お楽しみに！

〈3月の野菜〉

□露地の畑では、人参、ネギ、大浦太ゴボウ、パースニップ、キクイモ、つぼみ菜、菜の花などが収穫中。

中旬頃から、アサツキや葉エシャロットの収穫が始まります。

□ハウスの中では、小松菜やハウレン草、赤茎ハウレンソウ、わさび菜、リアスからし菜、赤リアスからし菜、ロケット、黒丸大根、葉タマネギなどが収穫中です。

大根や葉ニンニクなどの収穫が始まります。

サトイモは、保存穴の中に保存しているものを出荷しています。

※ハウスの中の野菜には、アブラムシやヤサイゾウムシの幼虫がついていることがあります。葉の裏や根元など、よく洗ってから使ってください。50℃洗いがおすすめです。

・ 答え：小さいのは2mmくらい、大きいのは1cmくらい。

※山本ファミリー農園の日々の様子は、フェイスブックで！